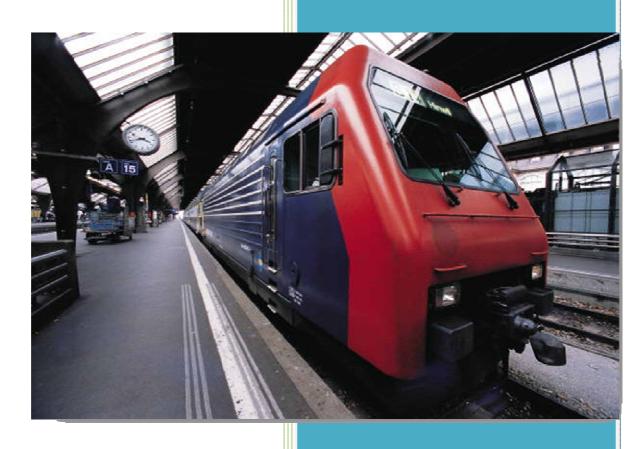
# HOW TO WIN

競技力向上のためのスポーツ医・科学的トレーニング





財団法人 富山県健康スポーツ財団 富山県総合体育センター スポーツ医・科学的トレーニング推進委員会

# CONTENTS

######################################
発刊にあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
スポーツ医・科学的トレーニング推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
専門測定の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
スポーツ医·科学的トレーニングの取り組み 現場指導 最新の画像機器を用いた動作分析 - 最新の動向 - ・・・・・・・・ 8
<巻末資料>
強化指定選手名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
平成20年度事業一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
************************************

# 財団法人富山県健康スポーツ財団 専務理事(スポーツ担当) 富山県総合体育センター

センター長 畠 隆 夫

昨年8月に第29回オリンピック競技大会(2008/北京)が開催され、富山県出身の山崎 勇喜選手(競歩50km、20km)、谷井 孝行選手(競歩50km、20km)、富山県所属の北本 忍選手(カヌーカヤックシングル500m、カヤックペア500m、カヤックフォア500m)が出場し、山崎選手が競歩で初めて7位入賞、北本選手もカヤックペア500m5位、カヤックフォア500m6位入賞し大活躍しました。世界レベルの大会に富山県出身、所属の選手が頑張る姿に富山県民も元気をもらったことでしょう。

現在、スポーツ医・科学的トレーニング推進業の特別強化競技として野球、駅伝を指定しています。今年度は富山商業高等学校野球部が選抜高校野球大会に出場することとなり、そのレギュラーの約半数が中学校3年生時に強化指定選手として強化していた選手たちです。また、駅伝では男子、女子高校駅伝、全国都道府県駅伝で、個人ですが全国トップ10以内に入る活躍がみられ、スキー・アルペン競技(女子)においても、インターハイ、国体と着実に表彰台に上がれるような成績を上げています。これらは継続的なサポートを続けてきた大きな成果ではないかと思っています。

本誌では今年度のサポート内容について掲載いたしましたので、本県の指導者や選手の皆様にご一読いただき、競技力向上のためにお役立ていただけることを期待し、発刊のことばといたします。

# スポーツ医・科学的トレーニング推進事業

この事業は、本県で開催された平成6年度全国高等学校総合体育大会及び平成12年第55回国民体育大会に向けて、競技選手の競技力向上・体力増強を目的として開始されたものである。

体力増強には体力トレーニングが欠かせないが、近年ではスポーツ医・科学の進歩により、選手の体力を科学的に測定し、そのデータに基づいて実施される科学的トレーニングが効果を上げていることは周知のとおりである。

本県においても平成3年に財団法人富山県スポーツ振興財団に「科学的トレーニング推進委員会」が設置され、本県における科学的トレーニングの実施状況や今後の推進策について協議がなされ、「科学的トレーニング強化推進策について(中間報告)」が提出された。その提言を受け、平成4年に「科学的トレーニング推進専門委員会」が設置され、具体的な取り組みが始められた。そして、平成12年度には、それまでの10年間の事業をまとめた「科学的トレーニング推進事業報告書」を発刊し、一つの区切りを迎えた。平成13年からは、これまでの成果を踏まえ「スポーツ医・科学トレーニング推進事業」として新たにスタートした。

#### 1 事業の目的

この事業は、選手の競技力向上等のサポート・支援を目的として、富山県総合体育センターに導入されている体力測定機器等を活用して選手の医・科学的な検査・測定を実施し、その結果に基づいた適正なトレーニング方法等の指導・助言を行う。

#### 2 事業の概要

#### 委員会の開催

#### (1)スポーツ医・科学的トレーニング推進委員会

学識経験者、行政担当者等で構成し、富山県のスポーツ医・科学的トレーニング推進策等全般に

ついて審議するとともに特別強化競技・一般強化競技及び強化指定選手を決定(指定)する。 (委員 = 18名)

#### (2)スポーツ医・科学的トレーニング専門委員会

スポーツドクター・競技指導者・トレーナー・栄養士等で構成し、推進委員会で審議された事項及 び指定された競技・選手のサポート・支援策等について協議するとともに強化指定選手等に対して 指導・助言等を行う。 (委員 = 13名) \* 各指定競技担当者(10名)

#### 強化指定事業

指定された競技の指導者・選手等を中心に事業展開し、特別・一般強化競技及び強化選手は、原則 として3年間継続して指定する。

#### (1)特別強化競技・一般強化競技の指定(7競技)

特別強化競技=2競技(野球、駅伝)

一般強化競技=5競技(スキー、水球、ウエイトリフティング、アイスホッケー、ソフトテニス)

#### (2)強化指定選手の指定

特別強化競技 野球(中·高校生) 駅 伝(中·高校生)

一般強化競技 スキー(高校生) 水 球(高校生)

ウエイトリフティング(高校生) アイスホッケー(高校生)

ソフトテニス(一般)

#### (3)メディカルチェック

内科的メディカルチェック(問診表、血液検査、尿検査、心電図検査等)

整形外科的メディカルチェック(関節弛緩、筋柔軟性等)

#### (4)体力測定

形態(身長、体重、周径囲、皮下脂肪等)

呼吸循環器系(最大酸素摂取量等)

筋系(筋力、筋パワー、筋持久力等)

バイオメカニクス(動作分析等)

(5)要望に応じたサポート・支援活動

#### 研修会

- ・トレーニング(トレーニング理論、基礎的トレーニング、競技別(専門的)トレーニング等)
- ・ スポーツ栄養(体つくり、試合前の食事の取り方、貧血予防等)
- ・ スポーツ障害(各競技特有の障害予防、ストレッチング等)
- ・ スポーツメンタルトレーニング(実践での活用、目標設定、リラックス法等)

現場指導(中央講師、推進・専門委員及び職員派遣)

トレーニング、動作分析、スポーツ栄養、スポーツ障害、スポーツメンタルトレーニング等

各種大会へのトレーナー派遣

#### 調查·研究活動

(1)スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究

指定された競技及び選手に対する大会等での実態調査

県内外の全国トップクラスの選手の各種測定・調査

アンケート調査等

その他

#### 啓発·普及活動

(1)スポーツ医・科学的トレーニングの報告書・情報誌等の作成

報告書『HOW TO WIN』(年1回)

情報誌『スポーツ医・科学的トレーニング情報』(年2回)

- (2)T net でのスポーツ医·科学的情報の配信
- (3)Web サイト「富山県総合体育センター」上での情報提供及び報告書、情報誌、コンディショニングノ

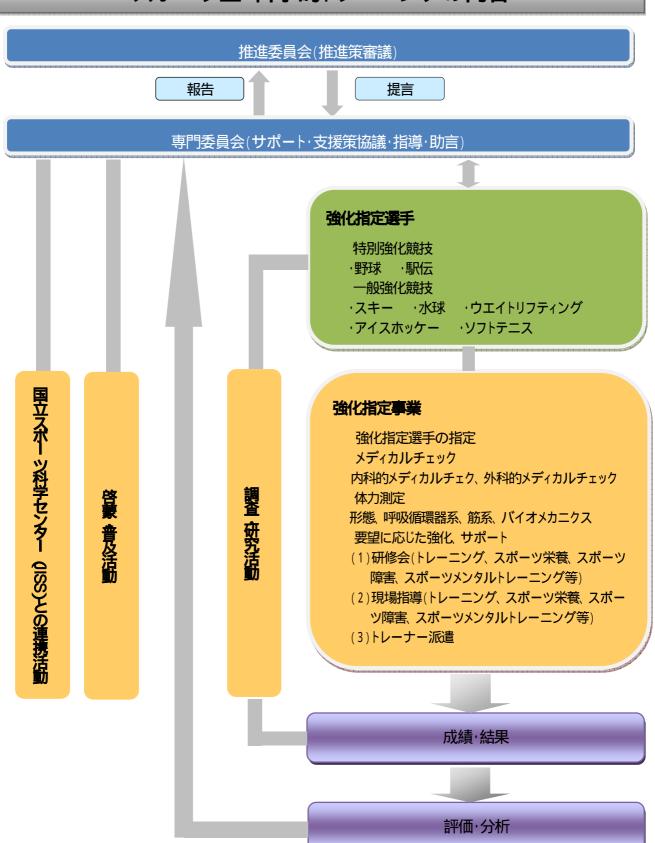
#### ートの掲載

- (4)Web サイト とやまスポーツ情報ネットワーク。上でのスポーツQ&Aコーナー等の設置
- (5)各学校、団体への訪問活動等

#### 国立スポーツ科学センター(JISS)との連携活動

- (1)スポーツ医・科学に関する情報共有・情報交換・情報発信(J-net 活用)等
- (2)全国ネットワーク会議 国際スポーツ科学会議等への参加
- (3)中期・短期研修等への参加及び関係機関への紹介
- (4) JISS の要請及び紹介による全日本チーム・海外チームの強化合宿・強化練習会の受け入れ

# スポーツ医・科学的トレーニングの内容



## 筋系(筋力・パワー)

#### 形態測定

身長,体重,座高,皮脂厚胸囲,大腿囲,下腿囲,上腕囲等

#### 等速性筋力

300 ° /sec(5 回) , 180 ° /sec(3 回) 60 ° /sec(3 回) , 180 ° /(50 回)

#### 脚伸展パワー

1.0m/sec(5 回) 0.5m/sec(3 回)

0.2m/sec(3 回)

#### 一般測定

握力,背筋力,垂直跳び,上体おこし,反復横とび

#### 上肢伸展パワー

1.0m/sec(5 回)

0.5m/sec(3 回)

0.2m/sec(3 回)

#### パワーマックス V(自転車)

5 秒間全力ペダリング(2回),40 秒間全力ペダリング(1回)

- 5 秒間全力ペダリング (1 回), 5 秒間全力ペダリング休息 20 秒間 x 10 セット
- \*種目によって、 または を実施する。

### 呼吸循環器系

#### 形態測定

個表を記入

身長,体重,座高,皮脂厚胸囲,大腿囲,下腿囲,上腕囲等

安静時心電図

内科ドクターチェック

ウォーミングアップ

トレッドミル

ラクテートアナライザー (血中乳酸度濃度測定)

運動生理学者から測定結果の説明及びアドバイス

# 動作分析(高速度カメラ・筋電図)

測定部位にマーク・

個表を記入

形態測定

身長,体重 電極をつける

筋電図

高速度カメラ 撮影・分析

# スポーツ医・科学的トレーニングの取り組み

# 最新の画像機器を用いた動作解析 - 最近の動向 -

スポーツ医・科学的トレーニング専門委員会委員 富山大学人間発達科学部 地域スポーツコース

堀田朋基

#### はじめに

筆者は平成18年の富山インターハイ(スキー)において、動作分析ソフトを用いてアルペンスキー選手の動作分析を行い、選手のサポートを実施する機会を得た。以後、継続的にスキーレース中の動作解析をおこない、選手・チームに結果をフィードバックしてきた。当初はデータの蓄積がなく解析方法にも不明な点が多かった。しかしながら毎年撮影を実施することでデータ件数が増え、分析のポイントが明確になってきた。また最近の映像機器の発達はめざましいものがあり、以前は100万円以上の価格であった高速度カメラがその1/10程度の価格帯にまで下がってきている。今回はこのような最新の画像機器による結果も含めて、筆者が平成20年度に実施した各種バイオメカニクスサポートの概略を述べてみる。

#### 1 水球のゲーム分析

富山県の水球チームの依頼により、他県のチームとの比較を行った。試合を撮影した DVD からシュート場面だけを抜き出し、シュート体勢、状況、ガード数、フェイクの有無等を整理した。具体的には攻撃状況、シュート位置、ガード数、フェイクの有無等をそれぞれのチームのシュート場面毎に詳細に整理し、一覧表を作成した。表 1 は一覧表の一例である。

#### 表1 シュート場面の状況詳細一覧表の一部

得点	攻擊状況	シュート位置	シュート体勢	ガード数	フェイク
×	右 左にパス	ゴール右前	通常、キーパーはじく、体勢悪い	1人	無し
×	両サイドに開く	ゴール正面 やや遠い	通常、ポスト当たる	フリー、離れて1人	有り
	中央フリースペース				
	後方からの縦パス	ゴール正面	キーパーと競り合いループシュート	キーパー+1人	無し

この結果をさらにまとめると表2にまとめることができた。

#### 表2 シュート状況のまとめ

	シュート数	パスからのシュート数	ジャンプシュート数	フェイク数	フェイク率
富山県	2 2	9	1 3	4	3 1 %
他県	2 2	1 2	1 6	7	4 4 %

これらの結果から、富山県チームの攻撃は単独での持ち込みあるいは後方からの縦パスが多く、両サイドに開いて攻撃するフォーメーションはあまり見られないことが明らかとなった。したがって富山県チームのシュートはゴール前の混戦が多く、空いたスペースからシュートを打っているシーンが少なかった。一方他県のチームは、両サイドが開いた状態からパスを回す攻撃が多いことがわかった。このような攻撃は、両サイドに守備が分散するので中央の守りが薄くなり、中央にフリースペースが生まれやすくなると思われる。さらに富山県チームはシュートの際にフェイクをする数が少なく、パスをもらって上にジャンプして直ぐシュートを打つ傾向があった。これだとディフェンスやキーパーの動きとタイミングが合ってしまい、シュートがブロックされる可能性が高い。このように両チームでシュート数が同じであったにもかかわらず、シュートを打つ状況が異なっていたために結果として富山県チームは6・12で敗戦した。この分析結果はレポートとしてシュート場面を抽出した DVD と共にコーチの先生にお渡しした。

#### 2 アルペンスキーのレース分析

#### 1) 国内トップレベルと高校生の比較

志賀高原の FIS レースにおいて国内トップレベルの選手と高校生選手のスラロームの比較を行った。 このセットは図1に示すようにポールが縦に設置されているストレートゲートの後に、横に設置されているオープンゲートを通過する場面である。図中の番号が比較ポイントの箇所に相当する。

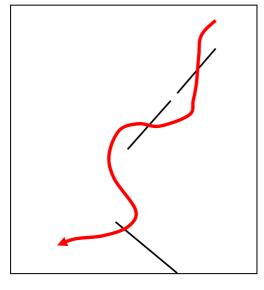


図1 ゲート通過比較ポイント



図2 ポイント 通過時のフォーム

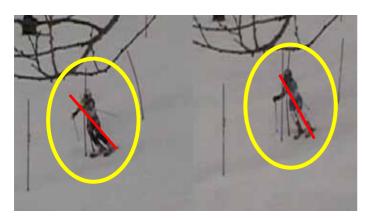


図3 ポイント 通過時のフォーム



図4 ポイント 通過時のフォーム



図5 ポイント 通過時のフォーム

図 2 から 5 にそれぞれのポイントにおける二人の選手の通過フォームを比較した。画面左が国内トップレベルの選手で右が高校生である。ポイント 通過時の両選手の位置を同位置に合わせ、その後二

人の位置関係の変化を比較した。一連の動きを見るとポイント までは明確な差は少ないように見える。 しかしながらストレートゲート通過後のポイント では両者の差ははっきりしたものとなっている。ポイント で両選手の位置を合わせてはいるが、この区間に至るまでの滑走速度が両選手で違うことが考えられるので、ポイント での違いがこの区間だけで生み出されたものとは考えにくい。しかしながら図3に示したように、高校生は国内トップレベルの選手と比較して下腿がターン内側に傾斜する度合いが少ない(図中で赤線表示)。これは角付け(内傾)が不足していることを示し、ターンの際に必要とされる求心力が不足し、結果としてスキーがずれることにつながる。



図 6 ストレートゲート通過時のフォ

ーム

同様に図6にストレートゲート通過時の国内トップレベルの選手と高校生のフォームを比較した。両者のフォームを見ると国内トップレベルの選手は上体がポールの内側を通過しターンの外腕でポールに接触している。一方高校生はやや外側を通過しているのでターンの内腕で接触している。トップレベルの選手の方がより内側を通過していることが明らかである。ストレートゲートはターンの振り幅がほとんどな〈直線的に滑走できるので簡単に滑ることができると考えている選手が多いのかもしれない。しかしながらターンをしていることには変わりはないので荷重、角付け動作は必要である。また、よりポールの内側を通過するためのスキーをコントロールする技術も必要であると考えられる。

#### 2) 国内トップ選手間の比較

前項で下腿の内傾の重要性を示したが、国内トップレベルの選手間でも同様な現象が見られる。



図7 国内トップレベル選手間の比較1



図8 国内トップレベル選手間の比較2



#### 図9 国内トップレベル選手間の比較



図10 国内トップレベル選手間の比較4

図7から10は国内トップレベル選手間の滑りを比較したものである。両選手共にワールドカップ出場経験のある選手である。撮影はストレートゲート通過直後からオープンゲートの入り口までのターンの切り替え部分をとらえている。図8、9から右側の選手の方が下腿の雪面に対する角度が大きく、角付けが不足していることがわかる。その結果、図10のオープンゲートの入り口で差が広がってしまっている。このセットは左側の選手がラップを取った。このようにトップレベルの選手間でも角付けが浅いとタイムロスにつながると考えられる。特にターンの回転半径が小さいスラロームにおいてはより早い角付けの切り替えと深い内傾角が要求される。さらにこのような動作は股関節による大腿部の内旋・外旋によって生み出されているということを意識しておくべきだと思われる。

#### 3) 世界レベルと国内トップとの比較

3月の国内 FIS レースにおいて、トリノオリンピック 4位の選手のレースを撮影する機会を得た。 同様



に国内トップレベルの選手と比較を行った。 図 11 オリンピック 4 位と国内トップレベルの選手の比

較1



図 12 オリンピック 4 位 と国内トップレベルの 選手の比較 2



図 13 オリンピック 4 位 と国内トップレベルの 選手の比較 3



図 14 オリンピック 4 位 と国内トップレベルの 選手の比較 4

図11から14は急斜面の振り幅の広いオープンゲートの通過フォームを連続で示している。バーン状況は、表面の軟雪が一部はがれて下層の氷が所々露出している難易度の高いバーンであった。図12のターンの切り替え部分で国内トップの選手は腰が低くなっている。このような低い姿勢でターンを切り替えようとすると角付けが深くなり過ぎてスキーが回旋しにくくなる。その結果次のゲートに向けてスキーの方向付けが遅れ、図13に見られるように方向付けが終わっていない状態でゲートに入ってしまった(図中に黄線でスキーを表示)。その後無理にターンをしたので図14のように内倒したものと考えられる。一方、オリンピック4位の選手は高い姿勢でターンを切り替え、スキーの方向付けが完了した状態で次のゲートに入っている。スキーの方向付けが完了した状態でゲートに入っている。スキーの方向付けが完了した状態でゲートに入る事は競技スキーの基本的な部分であるが、オリンピック4位の選手は困難なバーン状況においても基本に忠実にターンを行っているということがわかる。

#### 4) 高速度カメラの映像

近年高速度カメラの価格が低下し、10 万円以下の高速度カメラが販売されるようになった。また携帯 電話でも毎秒 120 コマで撮影できる機種が販売されている。このような高速度カメラを用いると何が明ら かになって〈るのであろうか。

















図 15 から 22 は大回転レースの右ターンでゲートを通過する際のスキーを撮影したものである。ターン外側の左スキーのトップ部分(図中に黄丸で表示)に注目すると、前半の図 15 から 17 まではトップ部分が雪面を捉えておらず雪煙があがっていない。しかしその後、図 18 から 22 にかけて雪煙があがり始めトップ部分からエッジングが始まっていることがうかがえる。この撮影は CASIO の EX-F1 を用い、毎秒 300 コマで行った。毎秒 300 コマは時間間隔が 0.0033 秒相当となり、図 15 から 22 までの 8 コマの経過時間は 0.0264 秒となる。これを毎秒 60 コマの一般家庭用のビデオカメラで撮影すると、同じ経過時間で約 1.6 コマ程度しか撮影できないこととなり、スキーのこのような詳細な挙動は見えてこない。スキーの詳細な挙動がわかることで荷重のタイミングや選手の技術を同定することが可能になると思われる。また同一の選手が異なるメーカーのスキーを履いた場合には、スキーの性能を見極める基礎データを得ることも可能である。このように高速度カメラの可能性は極めて高いものがあると思われるの

で今後さらなる検討・追求が必要であろう。また、今回はアルペンスキーでの事例報告であるが他のスポーツにおける用途についても今後探って行〈必要があると考えている。

#### 3 動画の携帯配信の可能性

最近は動画、音楽、写真などの映像メディアが容易にインターネットからダウンロードでき、携帯電話やiPod などで手軽に視聴できるようになっている。昨年の北京五輪において、JISS は選手にiPod を配布し、それに試合中の動画を入れて常時自分のパフォーマンスを映像で確認させていた。筆者も今シーズン、中学のアルペン強化選手にレース中の映像を分析した動画ファイルを携帯電話にメール配信したところすこぶる好評であった。これまでは映像を確認するためには大画面のテレビやビデオデッキ、DVD プレーヤーを必要としたが、今や動画ファイルの形式を変換することで携帯電話やiPodで手軽にいつでも個人で動画を確認することが可能になった(図 23)。このように映像メディアが容易に配信できることから将来的には携帯の Web サイトあるいはホームページを立ち上げ、そこから動画を常時ダウンロードできる環境を整える必要性があるであろう。



図23 ノートPC、携帯電話、iPodを用いた同一の 解析動画の表示

#### おわりに

今回はスキーを中心に、球技のゲーム分析や高速度カメラの可能性および動画の携帯配信の有用性等について紹介した。球技のゲーム分析については手探りの状態で行ったので今後改善する余地は残されている。スキーのレース分析については、同じ斜面のレースにおいても天候が変わればバーン状況も変化するので撮影毎に柔軟に対応する必要があると考えている。これについては何年も継続してデータを積み上げていく必要があるう。高速度カメラや動画の携帯配信の可能性についてはそれほど困難な問題でもないので今後競技種目を問わず幅広く情報をながし、富山県選手の競技力向上につなげていければと考えている。

# 平成20年度 スポーツ医・科学的トレーニング強化指定選手

	競技種目	氏名	性別	学年	所属	指定年度
1	野球·高校	水嶋 拓也	男	高2	上市高校	20 , 21
2	野球·高校	土島 拓也	男	高2	上市高校	20 , 21
3	野球·高校	島崎 桂輔	男	高2	上市高校	20,21
4	野球·高校	小池 和希	男	高2	上市高校	20 , 21
5	野球·高校	片井 良輔	男	高1	上市高校	20,21
6	野球·高校	山岸 雄大	男	高1	上市高校	20,21
7	野球·高校	大野 光輝	男	高1	上市高校	20 , 21
8	野球·高校	土田 寛之	男	高2	富山工業	20 , 21
9	野球·高校	大野 雅司	男	高2	富山工業	20 , 21
10	野球·高校	新井 健也	男	高1	富山工業	20 , 21
11	野球·高校	酒井 大樹	男	高1	富山工業	20 , 21
12	野球·高校	大野 悠貴	男	高1	富山工業	20 , 21
13	野球·高校	岡本 一眞	男	高1	富山工業	20 , 21
14	野球·高校	山下 翔平	男	高1	富山工業	20 , 21
15	野球·高校	山本 諒太	男	高2	氷見高校	20 , 21
16	野球·高校	酒元 大	男	高1	氷見高校	20 , 21
17	野球·高校	細川 貴広	男	高1	氷見高校	20 , 21
18	野球·高校	小杉 俊介	男	高1	氷見高校	20 , 21
19	野球·高校	賓達 拓也	男	高1	氷見高校	20 , 21
20	野球·高校	浮橋 祥太郎	男	高1	氷見高校	20 , 21
21	野球·高校	吉滝 博人	男	高1	氷見高校	20 , 21
22	野球·中学	上市 恒太	男	中3	上市中学校	M33.1.20
23	野球·中学	加藤 宣幸	男	中3	上市中学校	20
24	野球·中学	萱原 佑紀	男	中3	舟見中学校	20
25	野球·中学	安田 晃大	男	中3	雄山中学校	20
26	野球·中学	永森 勇希	男	中3	雄山中学校	20
27	野球·中学	林 嵩大	男	中3	雄山中学校	20
28	野球·中学	梅本 尭久	男	中3	雄山中学校	20
29	野球·中学	秋元 衛	男	中3	入善西中学校	20
30	野球·中学	笹島 拓弥	男	中3	入善西中学校	20
31	野球·中学	奥野 将生	男	中3	堀川中学校	20

	競技種目	氏名	性別	学年	所 属	指定年度
32	野球·中学	中道 純平	男	中3	富山北部中学校	20
33	野球·中学	東海 達也	男	中3	新庄中学校	20
34	野球·中学	金森 誠太郎	男	中3	奥田中学校	20
35	野球·中学	高木 竜	男	中3	奥田中学校	20
36	野球·中学	砂 優友	男	中3	呉羽中学校	20
37	野球·中学	山口 健太	男	中3	呉羽中学校	20
38	野球·中学	飯野 陽平	男	中3	水橋中学校	20
39	野球·中学	平井 優輝	男	中3	水橋中学校	20
40	野球·中学	河原 廉	男	中3	三成中学校	20
41	野球·中学	山内 拳	男	中3	速星中学校	20
42	野球·中学	石黒 竜大	男	中3	新湊南部中学校	20
43	野球·中学	酒句 亮介	男	中3	大門中学校	20
44	野球·中学	上妻 絃	男	中3	井波中学校	20
45	野球·中学	今井 貴大	男	中3	庄西中学校	20
46	野球·中学	金丸 翔平	男	中3	庄西中学校	20
47	野球·中学	上田 洋輝	男	中3	蟹谷中学校	20
48	駅伝·高校	黒田 有希	男	高3	富山商業高校	18 , 19 , 20
49	駅伝·高校	川原 卓也	男	高3	富山商業高校	17 , 18 , 19 , 20
50	駅伝·高校	永井 良祐	男	高2	富山商業高校	17 , 18 , 19 , 20
51	駅伝·高校	須河 宏紀	男	高2	富山商業高校	19,20
52	駅伝·高校	四方田春樹	男	高1	富山商業高校	20
53	駅伝·高校	荒川 嘉貴	男	高1	富山商業高校	20
54	駅伝·高校	関野紀磨呂	男	高1	富山商業高校	20
55	駅伝·高校	堀 壮志	男	高1	富山商業高校	20
56	駅伝·高校	村椿 樹弥	男	高1	富山商業高校	20
57	駅伝·高校	松﨑鷹樹	男	高1	富山商業高校	20
58	駅伝·高校	橋爪 孝安	男	高3	高岡向陵高校	18 , 19 , 20
59	駅伝·高校	長江 遼	男	高2	高岡向陵高校	17 , 19 , 20
60	駅伝·高校	岩井一泰	男	高2	高岡向陵高校	18 , 19 , 20
61	駅伝·高校	永井 秀篤	男	高1	高岡向陵高校	18 , 19 , 20
62	駅伝·高校	貫和 政司	男	高2	富山龍谷高校	19,20
63	駅伝·高校	山田 美紀	女	高3	富山商業高校	18 , 19 , 20

	競技種目	氏名	性別	学年	所 属	指定年度
64	駅伝·高校	堀 栞奈	女	高3	富山商業高校	16, 17, 18, 19, 20
65	駅伝·高校	南早紀	女	高3	富山商業高校	19,20
66	駅伝·高校	安田 直子	女	高3	富山商業高校	19,20
67	駅伝·高校	酒井 彩花	女	高2	富山商業高校	17 , 18 , 19 , 20
68	駅伝·高校	森 英利香	女	高2	富山商業高校	19,20
69	駅伝·高校	須河沙央理	女	高1	富山商業高校	19,20
70	駅伝·高校	藤永未沙稀	女	高1	富山商業高校	20
71	駅伝·高校	小坂 依里	女	高	富山商業高校	20
72	駅伝·高校	梅原 凌	女	高1	富山商業高校	19,20
73	駅伝·中学	岸本 颯	男	中3	魚津東部中学校	20
74	駅伝·中学	吉河 孝朗	男	中3	速星中学校	20
75	駅伝·中学	岡本 華人	男	中3	志貴野中学校	20
76	駅伝·中学	坂田 学	男	中3	氷見北部中学校	20
77	駅伝·中学	細森 大輔	男	中2	出町中学校	20
78	駅伝·中学	清水 理沙	女	中3	魚津東部中学校	20
79	駅伝·中学	林 惠	女	中3	魚津西部中学校	20
80	駅伝·中学	森 美和子	女	中3	富大付属中学校	20
81	駅伝·中学	中村 美咲	女	中3	大門中学校	20
82	駅伝·中学	森 聡子	女	中3	出町中学校	20
83	スキー・アルヘン	高島 崇仁	男	高2	富山第一高校	19,20
84	スキー・アルヘン	室田 健吾	男	高2	砺波工業高校	19,20
85	スキー・アルヘン	宮岸 拓矢	男	中3	平中学校	20
86	スキー・アルヘン	谷口 太一	男	中2	小杉中学校	20
87	スキー・アルヘン	千重 彩華	女	高3	雄山高校	19,20
88	スキー・アルヘン	角朝美	女	高2	雄山高校	19,20
89	スキー・アルヘン	佐々木 杏梨	女	高2	富山第一高校	19,20
90	スキー・アルヘン	宮﨑 恵里花	女	中3	水橋中学校	19
91	スキー・クロスカントリー	木本 勇真	男	高3	南砺総合平高校	18,19,20
92	スキー・クロスカントリー	島田 恒道	男	高3	南砺総合平高校	20
93	スキー・クロスカントリー	西田真	男	高2	南砺総合平高校	19,20
94	スキー・クロスカントリー	野原 敏樹	男	高2	南砺総合平高校	19,20
95	スキー・クロスカントリー	中島 拓哉	男	高2	南砺総合平高校	19,20

	競技種目	氏 名	性別	学年	所属	指定年度
96	スキー・クロスカントリー	井渕 雄大	男	高1	南砺総合平高校	20
97	スキー・クロスカントリー	宮脇 尚人	男	高1	南砺総合平高校	20
98	スキー・クロスカントリー	梅本 亮平	男	高1	南砺総合福野高校	20
99	スキー・クロスカントリー	宮崎 裕生	男	高1	南砺総合福野高校	20
100	スキー・クロスカントリー	高田 晋作	男	高1	南砺総合福野高校	20
101	スキー・クロスカントリー	堀 拓斗	男	高3	雄山高校	20
102	スキー・クロスカントリー	横川 郁美	女	高3	南砺総合平高校	18, 19, 20
103	スキー・クロスカントリー	塚原 千絵	女	高2	南砺総合平高校	19,20
104	スキー・クロスカントリー	長田 美鈴	女	高1	南砺総合平高校	20
105	スキー・クロスカントリー	清水 沙紀	女	高2	雄山高校	19,20
106	スキー・クロスカントリー	原 友梨子	女	高2	雄山高校	20
107	スキー・コンパインド	古井 健一	男	高3	雄山高校	18, 19, 20
108	水球	赤川 尚	男	高3	富山北部高校	16, 17, 18, 19, 20
109	水球	利川 悦久	男	高3	富山北部高校	17 , 18 , 19 , 20
110	水球	樫山 貴博	男	高3	富山北部高校	18, 19, 20
111	水球	小泉 拓也	男	高3	富山北部高校	18, 19, 20
112	水球	左近 亮平	男	高3	富山北部高校	18 , 19 , 20
113	水球	丸山 真史	男	高2	富山北部高校	19,20
114	水球	日又 啓輔	男	高2	富山北部高校	19,20
115	水球	蔵堀 貴大	男	高2	富山北部高校	19,20
116	水球	按田 大成	男	高2	富山北部高校	19,20
117	水球	柴原 吉輝	男	高2	富山北部高校	19,20
118	水球	永井 裕樹	男	高2	富山北部高校	19,20
119	水球	柏 勇輔	男	高2	富山商船高等専門学校	19,20
120	水球	武田 望	男	高1	富山北部高校	20
121	水球	縄井 裕平	男	高1	富山北部高校	20
122	水球	富樫 和馬	男	高1	富山北部高校	20
123	水球	宮本 直貴	男	高1	富山北部高校	20
124	水球	樫山 将博	男	高1	龍谷富山高校	20
125	ウエイトリフティング	山口 達也	男	高3	富山商業高校	19,20
126	ウェイトリフティング	中田 耕輔	男	高3	富山商業高校	20
127	ウェイトリフティング	金子 敦紀	男	高3	滑川高校	19,20

	競技種目	氏名	性別	学年	所属	指定年度
128	ウェイトリフティング	池田 優馬	男	高3	滑川高校	20
129	ウェイトリフティング	池田 凌馬	男	高3	滑川高校	20
130	ウェイトリフティング	城戸 良介	男	高2	滑川高校	20
131	ウェイトリフティング	入井 麻好	男	高2	滑川高校	19,20
132	ウェイトリフティング	谷島 茉弥	女	高2	滑川高校	19,20
133	ウェイトリフティング	平井 美彩紀	女	高2	滑川高校	19,20
134	ウェイトリフティング	谷口 tt	女	高2	滑川高校	20
135	アイスホッケー	佐伯 鷹佑	男	高3	龍谷富山高校	19,20
136	アイスホッケー	中田 翔太郎	男	高3	龍谷富山高校	19,20
137	アイスホッケー	森下 駿介	男	高3	龍谷富山高校	19,20
138	アイスホッケー	若林 達也	男	高2	龍谷富山高校	19,20
139	アイスホッケー	島京平	男	高2	龍谷富山高校	19,20
140	アイスホッケー	岡田 顕	男	高2	龍谷富山高校	19,20
141	アイスホッケー	小林 潤	男	高2	龍谷富山高校	19,20
142	アイスホッケー	野上 大樹	男	高2	龍谷富山高校	19,20
143	アイスホッケー	竹内 佑	男	高2	龍谷富山高校	19,20
144	アイスホッケー	落合 諒	男	高2	新川みどり野高校	19,20
145	アイスホッケー	市田 真大	男	高1	龍谷富山高校	20
146	アイスホッケー	小倉 憲太	男	高1	富山工業高校	20
147	アイスホッケー	岩田 彬人	男	高1	富山中部高校	20
148	アイスホッケー	相澤 康樹	男	高1	龍谷富山高校	20
149	アイスホッケー	藤枝 晃太郎	男	高1	龍谷富山高校	20
150	アイスホッケー	増井 雄大	男	高1	龍谷富山高校	20
151	アイスホッケー	山端 勇太	男	高1	龍谷富山高校	20
152	アイスホッケー	吉原 和之	男	高1	龍谷富山高校	20
153	ソフトテニス	山下恵	女	一般	タカギセイコー	19,20
154	ソフトテニス	向 博美	女	一般	タカギセイコー	20
155	ソフトテニス	中尾 真梨子	女	一般	タカギセイコー	19,20
156	ソフトテニス	佐藤 仁美	女	一般	タカギセイコー	19,20

#### 平成20年度 スポーツ医・科学的トレーニング推進事業一覧

	スポーツ医・科字的トレーニング推進事事				1		
事業区分( )	事業区分( )	事業区分( )	期 日	対象・参加者等	講師,指導者,担当	主な内容	開催場所等
各種委員会の開催	スポーツ医・科学的トレーニング推進委員会	第1回推進委員会	H 2 0 . 5 . 1 4	推進委員会委員14名、事務局6名、オブザーバー2名		H19年度事業報告、H20事業計画	富山県総合体育センター・大研修室
各種委員会の開催	スポーツ医・科学的トレーニング推進委員会	第2回推進委員会	H21.3.2	推進委員会委員10名、事務局4名		H20年度事業報告、H21事業計画(案)	富山県総合体育センター・大研修室
各種委員会の開催	スポーツ医・科学的トレーニング専門委員会	第1回専門委員会	H20.4.21	専門委員会委員9名、競技担当者5名、事務局3名		H19年度事業報告、H20事業計画	富山県総合体育センター・大研修室
各種委員会の開催	スポーツ医・科学的トレーニング専門委員会	第2回専門委員会	H21.2.23	専門委員会委員6名、競技担当者5名、事務局3名		H20年度事業報告、H21事業計画(案)	富山県総合体育センター・大研修室
強化指定事業	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H20.5.17	強化指定選手(スキー・クロスカントリー10名、水球17名)	高岡市民病院 前田 明夫医師	血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
強化指定事業	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H20.5.24	強化指定選手(スキー・クロスカントリー3名、スキー・コンパイント1名、アイスホッケー14名)	富山赤十字病院 山上 亨医師	血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H20.6.7			血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H20.7.5	強化指定選手(ウエイトリフティング8名)	あさひ総合病院 中藤 真一医師	血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H20.8.2	強化指定選手(駅伝·高校23名)	高岡市民病院 前田 明夫医師	血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H20.8.23	強化指定選手(野球・中学16名、ウェイトリフティング1名、駅伝・中学2名)		血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H 2 0 . 8 . 3 0			血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
	メディカルチェック	内科的、整形外科的メディカルチェック	H21.1.31			血液検査、関節弛緩、筋柔軟性等	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	研修会(スポーツメンタルトレーニング)	H20.6.28~29			試合で実践できるように	富山県総合体育センター大・中研修室
	要望に応じたサポート・支援事業	研修会(スポーツメンタルトレーニング)	H 2 0 . 1 1 . 2 ~ 3			試合で実践できるように	富山県総合体育センター大研修室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H20.4.3			基本的なトレーニング方法、フォームのチェック	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H 2 0 . 6 . 1 8			スキー競技に考慮したトランポリンの練習	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H20.7.9,16,23,30			スキー競技に考慮したトランポリンの練習	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H 2 0 . 7 . 2 7			スポーツ障害予防のチェック(肩、股関節等)	富山県総合体育センター・トレーニング室
		現場指導・トレーニング	H20.8.10			スポーツ障害予防のチェック、指導(肩、股関節等)	
	要望に応じたサポート・支援事業 要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H20.8.10			スホーツ障害で防のデェック、指導(肩、脱関即等) 中央講師を招いてのトレーニングや栄養研修	富山県総合体育センター・トレーニング室 長野県峰の原高原、菅平高原
		70 700 1 1 1			PLANT WEST BARRIES AND STATE		
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H 2 0 . 8 . 2 0 , 2 7			スキー競技に考慮したトランポリンの練習	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H20.9.3,10,17,24	強化指定選手(スキー・アルペン4名)、他選手9名		スキー競技に考慮したトランポリンの練習	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H 2 0 . 9 .			スポーツ障害予防のチェック、指導(肩、股関節等)	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H20.10.5,25			高校に向けてのウェイトトレーニング	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング				スキー競技に考慮したトランポリンの練習	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング				高校に向けてのウェイトトレーニング	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング				高校に向けてのウェイトトレーニング	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング	H21.1.3 , 10 , 17 , 24 , 31			高校に向けてのウエイトトレーニング	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング				高校に向けてのウエイトトレーニング	富山県総合体育センター・トレーニング室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H 2 0 . 7 . 2 7			大会での各自のフォームを撮影、分析	滑川高等学校
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H 2 0 . 9 . 1 3				滑川高等学校
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H20.12.12~15			大会でのレース撮影、分析	北海道糠平温泉スキー場
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H21.1.10			フォーム分析から解明した体力的、技術的な課題の改善	富山商業高等学校
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H20.1.14~15		堀田委員(14日)、井口専門員(14·15日)	大会でのレース撮影、分析	たいらスキー場
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H20.1.16			大会でのレース撮影、分析	あわすのスキー場
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H20.1.17	富山商業高等学校 村上 勇太選手、山本 将貴選手	安谷委員	フォーム分析から解明した体力的、技術的な課題の改善	富山商業高等学校
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H20.1.25,31	富山商業高等学校 村上 勇太選手、山本 将貴選手	安谷委員	フォーム分析から解明した体力的、技術的な課題の改善	富山商業高等学校
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H20.2.3,12,13	強化指定選手(スキー・アルペン)6名,他選手2名,指導者3名	堀田委員	フォーム分析から解明した体力的、技術的な課題の改善	白馬岩岳スキー場、ほおのき平スキー場、たいらスキー場
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H20.2.7, ,14,21	富山商業高等学校 村上 勇太選手、山本 将貴選手	安谷委員	フォーム分析から解明した体力的、技術的な課題の改善	富山商業高等学校
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H 2 0 . 3 . 8 , 9 , 1 0	富山県出身全国レベル選手	堀田委員	大会でのレース撮影、分析	野沢温泉スキー場
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・トレーニング(動作分析)	H 2 0 . 3 . 1 8	富山商業野球部	安谷委員	フォーム分析から解明した体力的、技術的な課題の改善点の確認	砺波市野球場
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツ栄養	H20.8.2	強化指定選手(駅伝·高校23名)	桑守委員	食事調査、栄養指導	富山県総合体育センター体力測定室
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツ栄養	H20.8.11~13	強化指定選手(駅伝·中学8名)、他選手78名	桑守委員	食事調査、栄養指導	富山県総合体育センター体力測定室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツ栄養	H20.8.23	強化指定選手(野球・中学16名)、ウエイトリフティング1名、駅伝・中学2名		食事調査、栄養指導	富山県総合体育センター体力測定室
強化指定事業	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツ栄養	H 2 0 . 8 . 3 0	強化指定選手(野球·中学8名)、駅伝·中学1名	桑守委員	食事調査、栄養指導	富山県総合体育センター体力測定室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツ栄養	H20.11.8			食事調査、栄養指導	富山県総合体育センター体力測定室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツ栄養	H20.11.22			食事調査、栄養指導	富山県総合体育センター体力測定室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツ栄養	H20.1.31			食事調査、栄養指導	富山県総合体育センター体力測定室
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツメンタルトレーニング					滑川高等学校、滑川高等学校セミナーハウス
	要望に応じたサポート・支援事業	現場指導・スポーツメンタルトレーニング	-			国体に向けて最大限力を発揮できるように、実践的なアドバイス	滑川高等学校、滑川高等学校セミナーハウス
	要望に応じたサポート・支援事業	各種大会へのトレーナー派遣	H20.10.2~6	競技指定選手(ウエイトリフティング3名)、他選手4名、指導者1名			大分県国東市
	要望に応じたサポート・支援事業	各種大会へのトレーナー派遣				インターハイでの障害予防及びコンディショニング	白馬岩岳スキー場
	要望に応じたサポート・支援事業	各種大会へのトレーナー派遣				国体での障害予防及びコンディショニング	白馬クロスカントリー競技場
	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究					富山中部高校 - 八尾高校	魚津桃山運動公園野球場
	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究					八尾高校 - 南砺総合井波高校	高岡城光寺球場
	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究						高岡城光寺球場
	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究						埼玉県営大宮公園水泳競技場
	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究					インケーバイの武台の撮影 富山商業高校 - 新潟商業高校 , 富山商業高校 - 日本文5	
侧虫 则几位别	ハッ・ノ区(イナル) レーノノに戻りる神具・切九		1114 0.1 0.1 0 13	까!!V디T사수心ip쨘ip(국구)X회사시조	人口女只、心呵人衣	田山问未问'以'别/河问未问'以,田山问未问'以'口个人,	かりかった。河上もデルグ

国杏,研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 指定された競技及び選手に対す	ス大会等での宝能調査 H20 12 21	男子第59回·女子第20回全国高等学校駅伝競走大会	池崎次長	富山県代表選手と全国トップクラスを争う他県選手との比較	西京極陸上競技場
	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 指定された競技及び選手に対す			安谷委員	興南高校(沖縄県代表)、富山商業の戦力分析	大阪市内練習会場
			興南高等学校野球部(沖縄県代表)、富山商業高等学校野球部	-		,
調查·研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 指定された競技及び選手に対す	「る大会等での実態調査 H21.3.27~28	早稲田実業高等学校野球部(東京都代表)、富山商業高等学校野球部	安谷委員	早稲田実業(東京都代表)、富山商業の戦力分析	大阪市内練習会場
調查·研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 県内外の全国トップクラスの選手	手の各種測定·調査 H20.12.16、1.7	富山商業高等学校 村上 勇太選手	安谷委員	秋季北信越大会準優勝投手	富山県工業技術センター生活工学研究所
調查·研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 県内外の全国トップクラスの選系	手の各種測定·調査 H20.12.25	新湊高等学校 西野 勇士選手	安谷委員	プロ野球に入団する選手の体力測定及び動作分析	富山県工業技術センター生活工学研究所
調查·研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 県内外の全国トップクラスの選手	手の各種測定·調査 H20.2.	強化指定選手(駅伝·中学)3名	橋爪委員	都道府県出場選手の呼吸循環器系の測定	富山県総合体育センター体力測定室
調查·研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 アンケート調査等	H2 0 . 1 0 ~ H2 1 . 3 . 3 ·	1 富山県出身、在住の日本代表になった選手		富山県出身、在住の日本代表になった選手のプロフィール	アンケート調査
調查·研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 その他	H20.9.1 ~ H21.3.31	強化指定選手全員	桑守委員、体育センター職員	食事のバランス、量の調査	富山県総合体育センター
調查·研究活動	スポーツ医・科学的トレーニングに関する調査・研究 その他	H21.1.24	第27回SSKベースボールコンディショニングセミナー	安谷委員	最新のスポーツ科学に基づいた技術的・動作的な課題を調査	大阪国際交流センター
啓発·普及活動	スポーツ医・科学的トレーニングの報告書・情報誌等の発行 HOW TO WIN 15	H20.3.31	全県下		スキー動作分析について、野球・高校の調査・研究から	富山県総合体育センターホームページ
啓発·普及活動	スポーツ医·科学的トレーニングの報告書·情報誌等の発行 スポーツ医科学的トレーニン	ング情報 37,38 H21.2.1,3.18	全県下		ストレッチポールの活用、フリーウエイト	富山県総合体育センターホームページ
啓発·普及活動	T - netでのスポーツ医·科学的情報の配信	H20 . 4 . 1 ~ H21 . 3 . 31	市町村体育関係、競技団体、公共体育施設、スポーツクラブ等		JISS(j-net)、医・科トレ事業等からのスポーツ情報の提供(41件)	T - net
JISSとの連携活動	スポーツ医・科学に関する情報共有・情報交換・情報発信(J-net活用)等 体力測定に関する測定方法やデー	-タの活用について打合せ H20.6.25	体力測定に関する測定方法やデータの活用について	小野寺委員、橋爪委員、山地係長、井口専門員	JISSとの連携を視野に入れ、体力測定データの活用方法の打合せ	国立スポーツ科学センター(スポーツ科学部)
JISSとの連携活動	スポーツ医・科学に関する情報共有・情報交換・情報発信(J-net活用)等 体力測定データ活用プロ	ロジェクト H20.8.29	体力測定データ活用プロジェクト委員9名、事務局2名	プロジェクト委員、山地係長、井口専門員	JISSとの連携を視野に入れ、体力測定データの活用方法を検討す	富山県総合体育センター・小研修室
JISSとの連携活動	地域ネットワーク全国会議、国際スポーツ科学会議等への参 JISSスポーツ科学会議	H20.12.6	スポーツ医・科学研究者、指導者、競技者、その他スポーツ関係者等	等井口スポーツ専門員		国立オリンピック記念青少年総合センター
JISSとの連携活動	加地域ネットワーク全国会議、国際スポーツ科学会議等への参加がスットワーク全国会	i義 H20.3.23~24	JISSネットワーク関係者、ナショナルトレーニングセンター利用者等	山地係長	シドニーオリンピックのレガシーとしてのタレント発掘・発掘、分科会、パネルディスカッション「オリンピック招致レガシー (遺産)を考える」	国立スポーツ科学センター
JISSCの連携活動	JISSの要請及び紹介による全日本チーム・海外チームの強化合宿・強化 練習会の受け入れ	H20.7.2~10	北京オリンピック日本代表競泳リレーチーム		北京オリンピックに向けての強化合宿	富山県総合体育センター50m温水プール、宿泊棟
JISSとの連携活動	JISSの要請及び紹介による全日本チーム・海外チームの強化合宿・強化 練習会の受け入れ	H20.7.22~8.6	北京オリンピックポーランド代表競泳チーム		北京オリンピックに向けての強化合宿	富山県総合体育センター51m温水プール、宿泊棟

#### スポーツ医・科学的トレーニング推進委員会

#### スポーツ医・科学的トレーニング専門委員会

役 職		氏	名		所属
委員長	<b>E</b> ⊞	澤	賢	次	富山医科薬科大学名誉教授
					(現富山大学)
					富山県スキー連盟 顧問
					スポーツ医・科学的トレーニング
					専門委員会 委員長
副委員	長│止	地	啓	司	新潟医療福祉大学 教授
委 員	六	:場	隆	志	富山県アイスホッケー連盟
					理事長
委 員	荒	木	正	志	富山陸上競技協会 理事長
委 員	伊	東	与	=	富山県教育委員会
					スポーツ・保健課 課長
委員	金	子	龍	_	富山商船高等専門学校 教授
委員	#t	,村	潔	和	富山大学 教授
委員	桑	守	豊	美	富山短期大学 教授
委員	坂	林	恭	行	富山県中学校体育連盟理事長
					富山市立西部中学校 教諭
委員	高	木	紀	明	富山県高等学校体育連盟 理事長
					富山県立中部高等学校教諭
委員	高	倉	正	和	富山県ソフトテニス連盟 理事長
委 員	Œ	中	幸	治	富山県ウエイトリフティング協会
					理事長
委 員	🗗	沖	克	美	富山健康科学専門学校校長
委 員	西	i III	友	之	富山県体育協会 専務理事
					富山県総合体育センター
					運営協議会 会長
委員	福	田		豊	富山大学 教授
					富山県水泳連盟理事長
委員	南	Ī	修	朗	富山市体育協会 事務局次長
					富山県高等学校野球連盟 理事長
委   員	4			均	富山県立氷見高等学校教諭
-					高岡市民病院 副院長
委員	4	中		茂	スポーツクリニック委員会副委員長
					富山県立雄山高等学校教諭

役 職	氏 名	所属
委員長	山地啓司	スポーツ医・科学的レレーニグ
		推進委員会 副委員長
		新潟医療福祉大学 教授
副委員長	小野寺孝一	富山大学 教授
委 員	今田光一	黒部市民病院関節スポーツ外科医長・
		富山大学臨床教授
委 員	岡 本 啓	富山県立大学 准教授
委 員	小川恭二	日本トレーニング指導者協会
		北信越支部長
		ステージコーチ代表
委 員	桑 守 豊 美	富山短期大学 教授
委 員	高畑芳信	高岡市民病院リハビリテーション科
		理学療法士
委 員	鶴山博之	富山国際大学 准教授
委 員	鳥海清司	富山大学 准教授
委 員	布村忠弘	富山大学 教授
		富山県アスレティックトレーナー協会 会長
委 員	橋爪和夫	富山大学 教授
委 員	堀田朋基	富山大学 教授
委 員	安谷佳浩	富山県高等学校野球連盟
競技担当者		
野球·高校	横越建之	富山県高等学校野球連盟 強化対策委員
		富山県立高岡高等学校 教諭
駅伝·高校	山本正樹	富山商業高等学校駅伝部監督
駅伝·中学	能 直樹	南砺市城端中学校 教諭
		富山陸上競技協会駅伝部唱部長
スキー・アルペン	上 坂悟	私立富山第一高等学校スキー部監督
スキー・クロカン	井淵信雄	富山県立南砺総合高等学校平高等学
		校スキー部監督
スキー・複合	大畑 賢寛	富山県立雄山高等学校スキー部監督
水球	砂子阪 誠	富山県立富山北部高等学校水球部監督
ウェイトリフティング	原 学	富山県立滑川高等学校ウエイトリフティング部監督
アイスホッケー	坂 部 勝 心	私立龍谷富山高等学校アイスホッケー部監督
ソフトテニス	百町善明	タカギセイコーソフトテニスチーム監督

平成 21 年 3 月 31 日

発行 財団法人富山県健康スポーツ財団 富山県総合体育センター 〒939-8252 富山市秋ヶ島183 編 集 スポーツ医・科学的トレーニング推進事業事務局

2009.3 NO.15

財団法人 富山県健康スポーツ財団 富山県総合体育センター スポーツ医・科学的トレーニング推進委員会